



▲暑くて水筒を下げてのウォークラリー。グループで協力しながら

暑くても最後まで頑張った

ウォークラリー

東陽小学校

東陽小学校の5年生55人が8月10日・11日と東金青の家で宿泊学習を体験しました。

1日目は野外炊事とキャ

ンプファイヤー、2日目はウォークラリー等予定が盛りだくさんでした。この宿泊は、集団で生活することを通して友情を深め、様々な体験活動をするこ

とにより心身ともにたくましく、また家庭を離れて生活することに、自分でできること、する子になることを目的に行われています。



▲眠たいなあ～朝弱いんだ！

『道に迷いませうように』と

林 隆 お祈り

僕が一番心に残ったのは2日目に行ったウォークラリーです。出発前に海保先生からやり方の説明がありました。いよいよ僕たちのグループのスタートになりました。最初のうちは楽に行けましたが、だんだんとむずかしくなりました。神社のところに出了たので、僕は思わず手を2回うち、「どうか道に迷いませうように」とお祈りをしてしましました。コースの半分ぐらいのところで、足田先生に会いました。お祈りのおかげかどうかわかりませんが、最後までがんばることができました。暑くて大変でしたが、みんながんばることができてよかったです。

進路の参考に

職業人と語る会



生徒自身が将来の進路を決める参考として、中学校で2年生を対象に職業人と語る会「写真」を8月11日に開きました。

この日は、各職種から実際に携わっている人から話を聞きました。

講師の方々は、空港関係（内藤宣行さん）病院関係（佐久間千代美さん）警察官（田中恵司さん）美容師（仲村彰二さん）保母（森芳子さん）調理士（畠山藤

雄さん）旅行代理店（斎藤順一さん）公務員（斎藤俊一さん）の8つの職業の方をお願いしました。

講師の方々からは、それぞれの職場で働くためには、資格を取得しなければならなく、そのためには、どのような試験があるのか、また、つらいことや嬉しかったこと、就職を決めたきっかけなどが語られました。中学生は、自分のあこがれている職業に携わっている人から直接話を聞いて、それぞれの職業が大変だなと思った。「その職業につく夢をもっているのでも参考になった」と感想をもらっていました。

ンプファイヤーです。



思い出に残る
キャンプファイヤー

林 真奈美

宿泊学習で、私が一番楽しみにしていたのは、キャ

平山教育長文部大臣表彰を受賞



教育長 平山宰史氏

多年にわたり学校教育、地方教育行政の振興に貢献したことが認められ、平成6年度地方教育行政功労者として7月18日、日比谷公会堂で開催された、全国市町村教育委員会教育長会議の席上で、文部大臣から表彰されました。

「点火」と言ったので、中央のまきに火をつけました。周囲が明るくなるほどほのおが大きく燃えあがりしました。とてもきれいでした。その後、ゲームをしたり、各班のスタンツを見たり、全員でダンスをおどったりしてもり上がりしました。とても楽しく、思い出に残るキャンプファイヤーでした。まだやってみたいです。